

施工前の注意事項

- ・施工前に安全上の注意をよくお読みのうえ、正しく取付けてください。
- ・注意事項は安全に関する重要な内容が記載されていますので、必ず守ってください。
- ・施工後は正常に動作することを確認してください。



……「注意」この指示を無視して誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があります。



……このマークは、「接触禁止」の内容です。



……このマークは、してはいけない「禁止」の内容です。



……このマークは、必ず実行していただく「強制」の内容です。



……このマークは、「分解禁止」の内容です。

⚠ 取付に関する注意

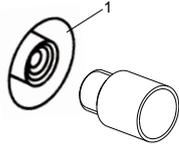
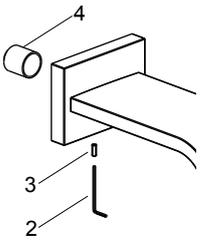
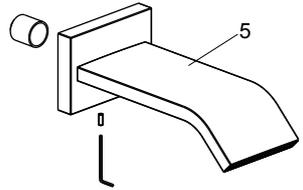
	施工・交換・移設は、必ず専門の配管工業者に依頼してください。誤った施工は、落下・漏水・壁の破損の原因となります。		スパウト本体に目立つ曲がり・ひび・ぐらつきがある場合は使用を中止し、施工業者に点検を依頼してください。
--	--	--	---

⚠ 使用に関する注意

	お湯の設定温度を高くしすぎるとやけどの危険があります。別途設置している混合栓／サーモスタット側で温度を調整し、必ず手で温度を確かめてから浴槽内に入ってください。		スパウトやその周辺は濡れてすべりやすくなるため、浴槽の出入りの際は足元に注意してください。
	バススパウトからの吐水は勢いが強い場合があります。浴槽内で吐水口の真下に立つ・顔を近づけることは避けてください。		ぶら下がる・体重をかける・物をぶら下げて使うなどの行為は、器具の破損・落下・壁内部の漏水・けがの原因となります。

必要工具および現場手配品



<p>⚠ 警告: 人的傷害または物的損害の危険があります。 不注意に取り扱っていると、製品が破損したり、欠けたり、怪我をする可能性があります。</p> <p>地域の配管規制に従ってください。</p>	<p>お知らせ 説明で使用している図が、一部本製品の形状と異なります。下記の寸法図を参照して該当寸法をご確認ください。</p>	<p>1 コネクタの取付 設置を行うには、設置者が、G1/2インチの内ネジパイプ継手(1)を用意する必要があります。</p>  <p>※パイプ継手は、仕上げ壁から出ないよう12~16 mm 内側に設置してください。仕上げ壁に対して垂直にする必要があります。</p>	<p>2 コネクタの取外し 六角レンチ(2)でネジ(3)を緩めます。コネクタ(4)を取り外します。コネクタのG1/2インチねじにテープまたはねじ止め剤を塗布して締めてください。</p> 
<p>3 バススパウトの取付 バススパウト(5)のベースに、配管用パテまたはその他のシーラントをリング状に塗布します。バススパウトをコネクタに差し込み、仕上げ壁に取付けてください。バススパウトを止めネジ穴に合わせ、下向きに調整します。付属の六角レンチで慎重に締め付けてください。余分なパテは取り除きます。</p>  <p>※注意: 止めネジを締めすぎないでください。</p>	<p>4 水漏れ確認 すべての接続がしっかりと締まっていることを確認してください。排水口を開けてください。給水元栓を閉めて、水漏れがないか確認してください。必要に応じて修理してください。</p>	<p>5 洗管 工具(7)を使用してエアレーション(6)を取り外します。注ぎ口から温水と冷水を約1分間流し、ゴミを取り除きます。この時点でも水漏れがないか確認してください。</p> <p>給水を停止し、エアレーションを元に戻してください。</p> 